

平成 23 年度 男女共同参画の日事業

○開会式 13:00～

プログラム

- 黙祷
- 市長あいさつ
- 川柳表彰式
- 川柳講評

		
市長あいさつ	川柳講評（石山さん）	川柳入賞者の記念撮影

開会式では、はじめに、東日本大震災で亡くなった方々に黙祷を捧げました。

市長からは、東日本大震災からの復興に御尽力いただいていることに対する御礼を申し上げ、復興には、女性と男性がお互いを尊重し、手を携え、オールいわきで取り組んでいきたいと思いますと呼びかけました。

次に、男女共同参画の日事業の一環として市民の皆様から募集した「男女共同参画に関する川柳」の入賞者を表彰し、川柳選考会会長を務められた石山伯夫さん（いわき市男女共同参画審議会副会長、㈱マルト人事総務部長）から、寄せられた作品についての講評をいただきました。

○記念講演会 13:30～

演題：家族で叶えた宇宙への夢

講師：山崎大地さん（(有)国際宇宙サービス代表）

		
山崎大地さん	会場は超満員	映像をふんだんに交え講話

まずはじめに宇宙に関する数字のクイズで参加者の心を掴んだ後、妻直子さんの宇宙飛行士になる夢を叶えるため、自分の夢を一旦あきらめて主婦となったこと、子育て・両親の介護、アメリカでの生活の行き詰まりから離婚、自殺を考えたこと、それらをプラス思考で乗り越えたことなどをお話いただきました。

また、講演では、直子さんが宇宙に行った時の宇宙ステーションの様子などスライドショーで披露するなど、普段は見ることができない映像もふんだんに紹介していただきました。

自分がなぜ両親の介護や育児、妻のために一生懸命にできたのか、それは自分の両親が、父も母も家のことは全部やっていた、男が家庭を大事にするのが普通、という中で育ってきたからだと話されました。

最後に、「我が家はいいお手本ではない。男と女の役割が入れ替わっただけで、妻の夢は叶ったけれど、私の夢は叶えられなかった。夫婦両方の夢が叶うのが理想。」とお話しされ、講演を締めくくられました。

○夢ひこうき飛ばし 15:40～

	
みんなで一斉に飛ばしました	山崎さんも参加

講演会のあと、講演会の感想や男女共同参画について思うことなどを紙に書いていただき、ひこうきを折り、保健福祉センターロビーでみんなで飛ばし、男女共同参画の日事業を締めくくりました。

山崎大地さんも参加されました。